

〈今年もありがとう！〉



今年も畑にカマキリの卵鞘（らんしょう）が見られる時期になった。オオカマキリが5つ、チョウセンカマキリが4つの計9つ。4月の下旬に誕生し約半年間畑の番人をしてくれた戦士たち。何百匹も生まれた中で生き残った数匹がこうしてまた次の世代へと命を繋いでいく。農薬を使わない畑にはたくさんの虫が来るのでカマキリやハチ、小鳥たちに虫退治をお願いしている。無償のボランティアだ。今年大発生したウリハムシは彼らではどうにもならなかったが、他の虫たちはそこそこ退治してくれたので野菜の被害は最小限ですんだ。様々な命が繋がり合う畑と言う小宇宙、この掌で抱えられる分は大事に守っていきたい。



上 〈チョウセンカマキリ〉

下 〈オオカマキリ〉

